

2023年度児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年2月2日

事業所名：ディスカバリークラブ (児童発達支援)

	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価		保護者の評価を踏まえた改善目標・内容		
			はい	どちらともいえない		いいえ	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	療育内容を質を高めるためにできる限り10名程度にしています。また感染症対策として密にならないように分散して行っています。				ご利用者様10名に対して、スタッフ5名以上配置しております。またプログラム中は1部屋に対し、ご利用者様5名前後までで活動しております。今後も、サービス提供記録やその他発信によって、プログラムの様子をご覧いただけるよう工夫して参ります。	
	2 職員の適切な配置	指定基準以上の人員は配置しております。				社内で検討いたします。配置について、上記の通りです。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	事業所内は段差がなく、車椅子でも利用可能となっております。また、視覚支援としてその日のスケジュールの掲示などをさせて頂いています。				サービス提供記録やその他発信によって、プログラムの様子をご覧いただけるよう工夫して参ります。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃後に巡回車及び事業所の消毒の徹底と清掃、最新の空気清浄機の導入をしています。				今後もチェックシート等を活用しながら、療育前の清掃、環境整備を徹底いたします。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) への職員の積極的な参画	事業所内、事業所間で定めミーティングで業務改善の報告検討をしています。				今後も継続して参ります。	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価の実施と、それに基づく改善点を事業所全体で共有し課題の改善を行っています。				今後も継続して参ります。	
	3 職員の資質の向上を行うための研修会の確保	個人に研修に参加した場合は伝達研修も行っております。また定期的に障がい特性に関する研修なども計画して行っております。				今後も継続して参ります。	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	利用開始時に聞き取りをさせていただき相談支援事業所のサービス利用計画に基づき計画を作成しております。				今後も継続して参ります。	
	2 子どもに状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動が必要なお子様に関しては、個別活動と集団活動を組み合わせた計画の作成を行っております。				今後も継続して参ります。	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	お子様にとって必要な支援内容の記載と、具体的な支援内容の記載を行っております。				今後も継続して参ります。	
適切な支援の提供 (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	様式や文書の見直しを行い、より具体的な支援内容が書けるようになるよう随時変更しております。				今後も継続して参ります。	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	チーム全体で活動プログラムの立案を行っております。				今後も継続して参ります。	
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇でプログラム内容を変えて、そのプログラムに応じた支援を行っております。				今後も継続して参ります。	
	7 活動プログラムが固定化しないよう工夫の実施	緩やかな枠組みの中で毎週違う内容で楽しめるような新しいプログラム内容を計画し実施しています。半期に一度内容、時間帯を見直ししております。				今後も継続して参ります。	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に支援内容や役割分担について話し合う機会を作っています。				今後も継続して参ります。	
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りや気付いた点などの情報の共有化	支援の振り返りや改善策を検討する機会を作っています。				今後も継続して参ります。	
	10 日々の支援に際しての正確な記録の徹底、支援の検証・改善の継続実施	毎日その日のうちに記録をしています。またミーティングにて支援について検討をし、見直しをしております。				今後も継続して参ります。	
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年毎に時期が来たら計画の見直しを行っております。				今後も継続して参ります。	
	関係機関との連携	1 子どもに状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	必要に応じて参加しています。				今後も継続して参ります。
		2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、教育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在該当者がいません。				
		3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもと主治医や協力医療機関等と連携体制の整備	現在該当者がいません。				
4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校 (小・学部) 等との間で支援内容等の十分な情報共有		必要になった場合に実施しています。				今後も継続して参ります。	
5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供		現在該当者がいません。				必要になれば、迅速に対応いたします。	
6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携、専門機関での研修の受講の促進		必要に応じて連携しており、研修にも参加しております。				今後も継続して参ります。	
保護者への説明責任・連携支援	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在行っておりません。				新型コロナウイルス等の感染症拡大防止のため実施しておりませんが、ご意見を元に、社内で検討いたします。	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に関わった事業の運営	事業所が活動するフィールドが校外にあり、当該の地域住民の方との交流を心掛けております。				今後も継続して参ります。	
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用開始時に一通り説明させていただいております。				今後も継続して参ります。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行っております。	放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行っております。				今後も継続して参ります。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者会を実施し、その際にお子様への関わり方のポイントなどは共有させていただいております。				ご利用者様、保護者様のご意見を伺いながら検討いたします。	
	4 子ども達の発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	システムに記載したり、送迎時に子どもの状況をお伝えさせていただいております。				今後も継続して参ります。	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	個別にご相談いただいた内容について、必要に応じて可能な限り対応させていただきます。				今後も継続して参ります。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	定期的に保護者会を実施し、保護者様同士の連携支援を行っております。				昨年は、5月、11月の年2回開催いたしました。保護者様のお声を伺いながら、今後も定期的に開催できればと思います。	
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約書に記載しており、契約時にも説明を行っております。事実があった場合は速やかに保護者へ説明を行っております。				今後も継続して参ります。	
	8 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮	お子様に対しては、視覚支援など、理解しやすい方法で伝達を行っています。保護者様には、当日システムにて療育内容をご報告しております。急ぎの用件は、電話やLINEを活用して発信しております。				今後も継続して参ります。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	SNSにて情報の発信を行っております。				今後も継続して参ります。	
	10 個人情報取扱いに対する十分な対応	職員間でも情報の取扱いについては厳しく管理しており、外部に持ち出さないようにしております。				今後も継続して参ります。	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを作成しておりますが、まだ周知が徹底されていない部分があります。				事業所内にて、マニュアルを作成し、スタッフ間で共有しております。外部への公開も社内で検討いたします。	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的な避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を行い、スタッフの動きを確認しております。				毎年5月、11月の年2回開催しております。保護者様のお声を伺いながら、今後も定期的に開催できればと思います。	
	3 虐待を防止するための職員研修の確保等の適切な対応	定期的に虐待防止研修を行っております。				今後も継続して参ります。	
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約書に記載しており、契約時にも説明を行っております。				今後も継続して参ります。	
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	利用開始時にアレルギーに関する聞き取りを行っております。聞き取り内容をシステムに入力し、お子様の利用日にシステム表示されるようになっているため、見逃さないように徹底しております。				今後も継続して参ります。	
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例が出た時点で社内共有し、改善及び防止策を検討しております。				今後も継続して参ります。	
満足度	1 子どもは通所を楽しみとしているか	季節、フィールドが活かせるようなプログラムをチーム全体で計画し、お子様が楽しめるプログラムを提供するよう努めております。				とても楽しみにしてくださっているとのこと、スタッフ一同嬉しく感じております。今後も、好きなことを発見できるよう尽力して参ります。	
	2 事業所の支援に満足しているか	事業所内や野外活動時にクッキング等の内容も取り入れてきました。また長期休暇だからこそ楽しめるプログラムも職員間で話し合い決めています。				ご本人様にとって、安心できる居場所であるよう、今後もご家族様、学校やその他サービスと連携を取りながら支援して参ります。	